

新規出店数に資する事例

【島根県雲南市 人口：35,837人（令和4年） 計画期間：平成28年12月～令和4年3月】

成果

【中心市街地の新規出店数】

基準値 10店舗（H23～27） → 26店舗（H28～R1）

事業概要

【SAKURAマルシェ整備事業】

中核となるハード整備を行う取組

地元の食材を活かした飲食店をはじめとする個性的な店舗が集まるオープンモールとして整備し、コンセプトを統一した出店を促進した。

【活用した支援措置】

特定民間中心市街地経済活力向上事業計画の経済産業大臣認定（経済産業省）

▼ 写真 SAKURAマルシェ



▼ 写真 高齢者サロン



【空き家・空き店舗再生事業】

官民金融連携による出店誘致を行う取組

市民ニーズ調査に基づき、まちづくり会社が主体となって出店者及び事業所を誘致。出店費用を助成し、対象地域の空き店舗数を大幅に減少させ、就業場所の増加にも寄与した。

【活用した支援措置】

中心市街地活性化ソフト事業（総務省）



取組のポイント

左記事業の他、多目的イベント広場整備や修景道路整備（遊歩道）といったハード整備を行うことで、マルシェや夜市の開催によるにぎわいの創出や安全で心地よい歩行空間による回遊性の向上を図った他、高齢者サロン事業などのソフト事業を実施することで、居場所確保による人のつながりの維持を行った。

中核となるハード整備を行い、官民金融連携による出店誘致を行うことで、新規出店舗数の増加となり、更にまちづく会社の安定経営につながった。

【雲南市概要】中心市街地 約130ha

